



富士の子だより

第1号

静岡県立富士特別支援学校

令和 8年 4月 28日

「富士に向かって」

校長 狩野見 知穂子

今年度は小学部 165 人、中学部 89 人、高等部 127 人の 381 人で学校がスタートしました。学校が今年度取り組んでいくことを、イラストにしました。「お互いを尊重し合うこと」をテーマとして、子どもたちとかかわる教職員と保護者の皆様が幸せであること、働くことに喜びを感じることも大切にウェルビーイングな環境にしていきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



＜令和8年度 学校経営計画＞

学校教育目標『富士に向かって はばたくたくましく 生きる人』を育てる

上の図のように、学校教育目標をめざし、「守り認め合う」・「育み高め合う」・「つながり合う」の3つの柱を立てて取り組んでいます。それぞれの柱に「合う」という言葉を入れました。子ども大人も、お互いに尊重し合える学校にしていきたいと考えています。

★48人の教職員が着任して、令和8年度が始まりました。よろしくお願いいたします★



事務長（望月 理恵） 副校長（稲葉 克枝） 校長（狩野見 知穂子） 教頭（松本 太郎）

<小学部の紹介>

小学部主事 渡辺 晴子

学部目標『生活の基礎・基本となる力を身につける』



小学部では「学校って楽しい！」と思えるような活動にたくさん取り組みます。できたこと・がんばったことについて、褒められたり認められたりする経験を積み重ねていきます。自分から活動に取り組もうとする意欲や、自分の思いを伝える手段を持つこと、人との関りを広げ友達と一緒に活動するなど、将来につながる力を育みます。

<目指す児童像>

- 「分かる・できる」を増やす（知識及び技能）
 - ・ 基本的な生活習慣を身につける
 - ・ 学校生活に必要な力を知り、身につける
- 考え、伝え、やってみる（思考力・判断力・表現力等）
 - ・ 自分の意思を伝え、相手の働きかけを受け入れる
 - ・ 自分で選び、人やものに働きかける
- みんなで学び、進んで行動する（学びに向かう力、人間性等）
 - ・ 教師や友達と一緒に活動する
 - ・ 毎日楽しみに登校し、自分から活動する



<中学部の紹介>

中学部主事 田中 康暁

学部目標『生活の自立と社会参加への基本となる力を身につける』

中学部では、「仲間と共に」や「仲間のために」という思いを大事にし、行事や様々な学習で学年や課程を超えた仲間と行う活動がいくつもあります。その中で自分の力を発揮したり、仲間とやり遂げたり、あるいは、お互い認めたり感謝したりしあう経験を重ねて、共に成長していきます。また、地域について体験的な学習を通し、社会とのつながりも作っています。

【目指す生徒像】

- ★「分かる・できる」を増やす（知識及び技能）
 - ・ より良い生活習慣を身につける
 - ・ 生活に必要な力を身につける
- ★「考え、伝え、やってみる」（思考力・判断力・表現力等）
 - ・ 適切なコミュニケーションの方法を身につける
 - ・ 学んだことを使って、仲間と様々な活動に取り組む
- ★「みんなで学び、進んで行動する」（学びに向かう力、人間性等）
 - ・ 自分の良さに気付き、互いを認め合う
 - ・ 役割が分かって、進んで行動する



(TYUON 音楽発表会)



(修学旅行)



(生単：はたらき隊)



(大淵中との交流)

<高等部の紹介>

高等部主事 蛭川 友美

学部目標『社会の一員として身につけた力を発揮する』

高等部では、学校や家庭、地域の中で生徒一人一人が自分の良さや力を最大限に発揮する姿を目指しています。日々の学習や人との関りをとおして、より多くの事柄に喜びややりがいを感じられる心を育てていきます。

生徒の気持ちを尊重し、生徒と保護者が望む将来の生活に近づけるよう、共に取り組んでいきたいと考えています。学校生活最後の3年間。授業、部活動、体育祭、校外学習、そして修学旅行。かけがえのない活動に全力で取り組み、「青春」を謳歌して欲しいと願っています。



学部レクリエーション

<目指す生徒像：3つの柱>

- 「分かる・できる」を増やす（知識及び技能）
 - ・より良い生活を維持する行動を身につける
 - ・地域社会で生活するために必要な力を身につける
- 「考え、伝え、やってみる」（思考力、判断力、表現力等）
 - ・コミュニケーションの力を様々な場面で発揮する
 - ・他者との関係の中で、もてる力を発揮してより良い自分を目指す(自律性)
- 「みんなで学び、進んで行動する」（学びに向かう力、人間性等）
 - ・周囲の人と協働する
 - ・より多くの活動に価値（喜び・やりがい）を見出し、取り組む

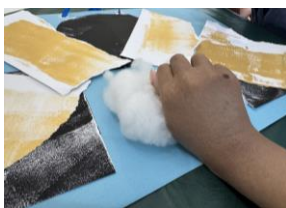


B 課程修学旅行

<訪問教育の紹介>

訪問教育主任 小林 幸子

訪問教育の目標や目指す姿は、各学部に進じます。自宅での個々に応じた学習を中心に、スクーリングやリモート等で訪問の仲間や通学生との学習、自宅外での体験的な学習、職場実習などを行います。



自宅では、国語や数学、作業学習、自立活動等の学習をします。



リモートやスクーリングで、訪問の仲間や通学生と学習します。

<高等部作業班より 作業製品販売会の予定>

今年度も、高等部の生徒が作業学習で製作した作業製品を販売いたします。「地域で輝くステキ！キレイ！イイ！作業」を合言葉に、1つでも多くの方に手に取ってもらえるよう日々製品づくりに取り組んでいます。各販売会の予定は以下のとおりです。ぜひ、足を運んでください！！

- 富士特マルシェ：12月11日(金)、2月12日(金)
- エコフェスタ：10月18日(日)
- 商工フェア：10月31日(土)
- 静銀広見支店：12月9日(水)



富士特ホームページで日々の活動などを発信しています。
ぜひご覧ください！
富士の子だよりは、年4回の発行予定です。



富士特 HP

